

施主様用

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

ポリカソーラーLEDライト

もくじ

- 1.安全のために必ず守ってください1
- 2.各部の名称1
- 3.使用方法2
- 4.お手入れについて4
- 5.修理を依頼する前に5
- 6.修理と保証5
- 7.仕様6
- 8.〈照明器具〉安全チェックシート6

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれがある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

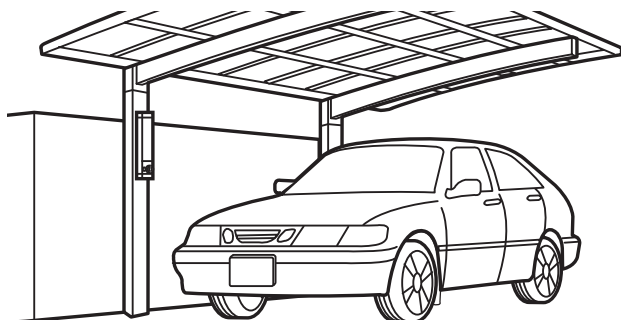


この商品はニカド電池を使用しています。
不要になった電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

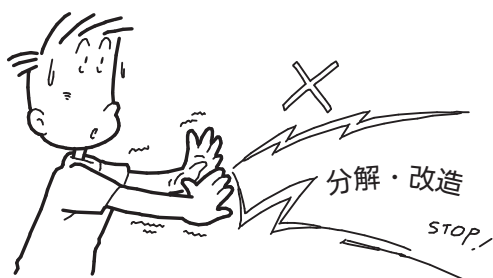
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 警告



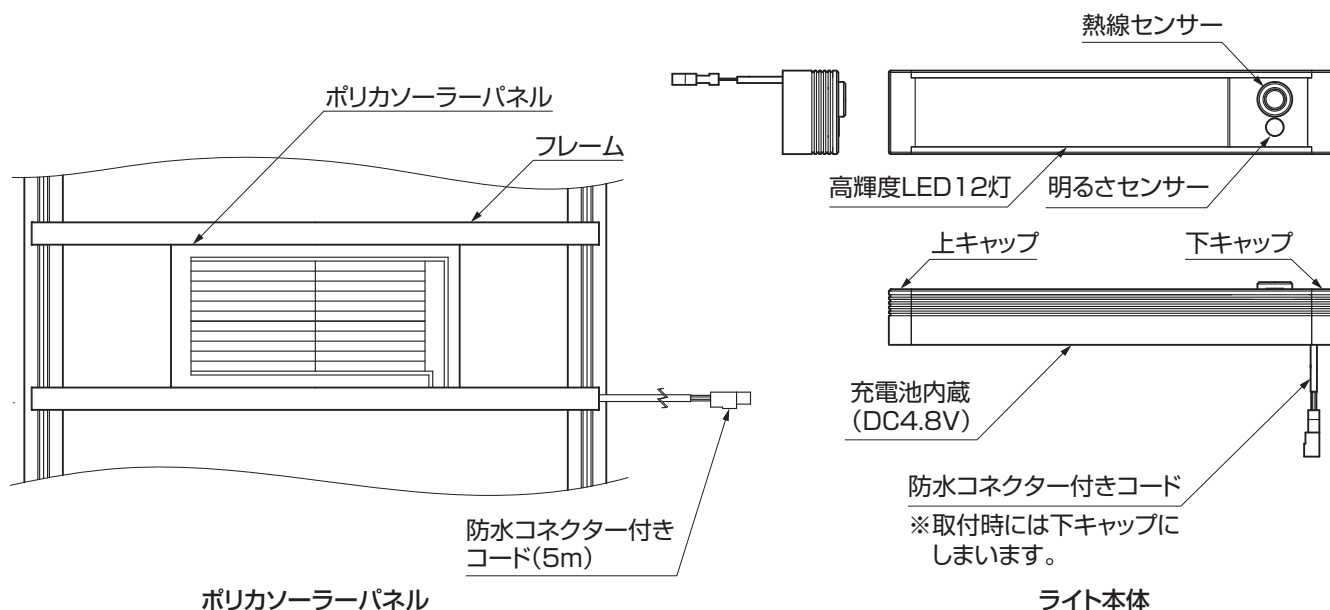
- ソーラーパネルおよびライト本体は、確実に固定してください。落下しないよう、柱など十分に固定できるところに取付けてください。落下すると、ケガの原因になることがあります。

⚠ 注意



- 照明器具を分解・改造したり、電池以外の部品の交換をしないでください。火災・感電・落下によるケガの原因になります。

2 各部の名称



3 使用方法

3-1 バッテリーの充電

- バッテリーは工場出荷段階では、充電が不十分です。必ず晴天下で4時間以上充電してから使用してください。数日間、天気の悪い日が続きますと、充電が不十分になります。

3-2 熱線センサーの調整方法

(1) 熱線センサーの検知範囲について

- 熱線センサーの作動する距離には制限があります。検知範囲が広いと感じる場合は、ライト本体に同梱している遮光リングを使って検知範囲を制限してください。

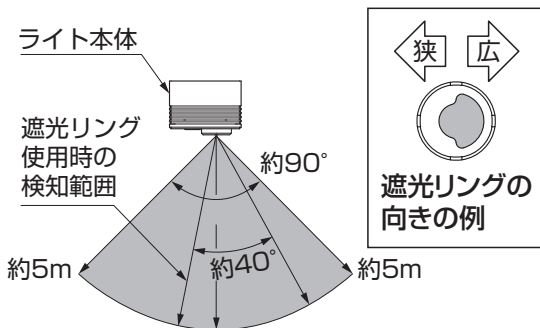


図3-1 上から見た図

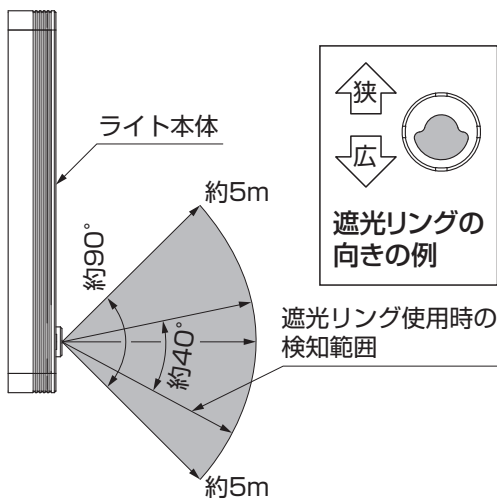


図3-2 横から見た図

お願い

- 落としたりぶつけたりして、センサー部に傷をつけたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

補足

- 熱線センサーの作動する距離には制限があります。注意して遮光リングを調整してください。
- 熱線センサーをガラスなどの障害物でさえぎると人の動きを検知できません。
- センサーエリア内の温度と人の温度の差が少ない時は、熱線センサー感度が悪くなることがあります。
- センサー部に雨水、ほこり、雪などが付着すると動作しない場合があります。
- センサー範囲(角度・距離)は周囲温度の影響を受け、変動します。
- 次のような場所での使用はセンサーが誤作動したり、感度が悪くなる場合がありますが故障ではありません。誤作動を繰り返す場合は設置場所や方向を変えてください。
 - ・ストーブや温風器などの熱を発する物が近くにある場合。
 - ・急な温度変化のある場合。
 - ・携帯電話、コードレス電話など、無線機器が近くにある場合。
 - ・車のヘッドライトやネオンサインが入光する場合。
- 検知範囲内に人が入れば、点灯します。ただし、その場に静止していれば消灯します。
- 充電不足や検知する物体の動きが早く、センサーの検知時間が短くなる場合は、30秒前に消灯する場合があります。十分な充電を行なったあと、再確認してください。

(2) 遮光リングの取付けと熱線センサーの検知範囲の調整方法

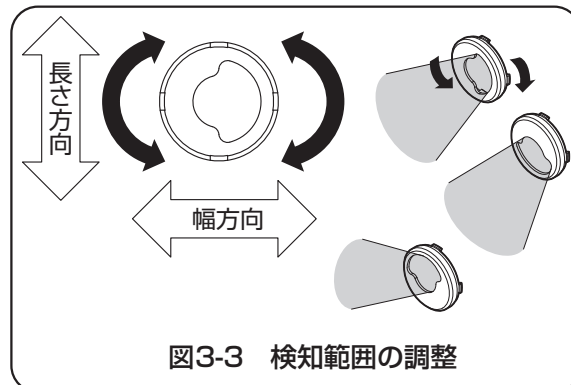
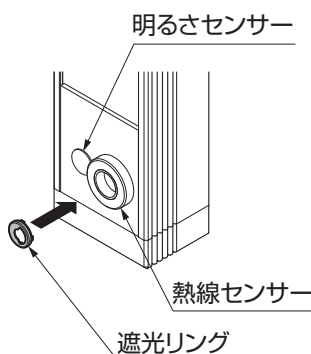


図3-3 検知範囲の調整

- ①検知範囲が広いと感じる場合は、遮光リングを熱線センサーにパチンと取付けて検知範囲を制限してください。
- ②遮光リングを指でつまんで回転させ、図3-3を参照して、検知範囲を調整してください。

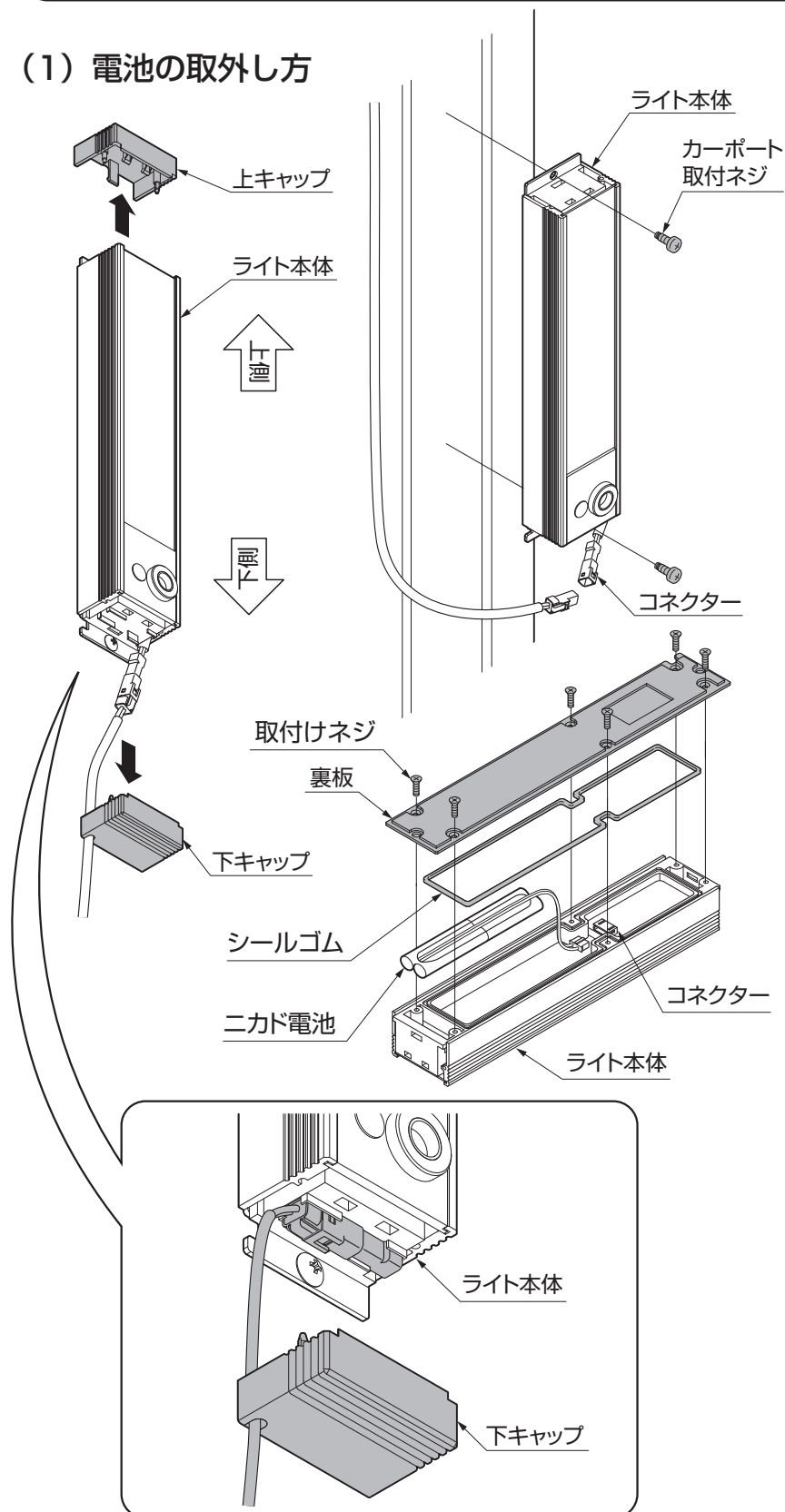
3-3 バッテリーの交換方法



ニカド電池はリサイクルへ

●この商品はニカド電池を使用しています。不要になった電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

(1) 電池の取外し方



①ライト本体から上下キャップを取外してください。

②カーポートに取付けてあるネジを外して、ライト本体を取外してください。

③ライト本体のネジを外して、裏板と、シールゴムを取外してください。

④電池と本体を接続してあるコネクターを抜きます。コネクターは電池を取出すと出てきます。

⚠ 注意

●取外したニカド電池は、短絡防止のため、端子に絶縁テープを貼って、おあったのち充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。短絡防止を行わないと火災の原因になります。

⑤電池を交換したら、逆の手順で取付けてください。

お願い

●下キャップはコネクターをしまうようにして取付けてください。

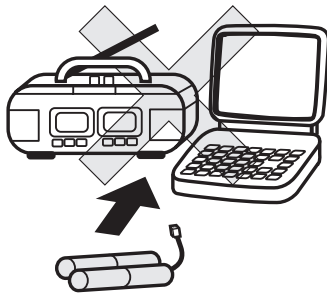
✎ 補足

●交換用のニカド電池のお求めは、お買上げの販売店(工事店)または、TOEX「お客様相談室」にお問い合わせください。

3-4 ご注意とお願い

- ご使用前に必ず下記の事項をご確認のうえ、安全に正しくご使用ください。指定された用途以外には使用しないでください。

警告



- 本体に使用しているニカド電池を他の機器へ使用しないでください。火災の原因になります。
- LEDが暗くなったときは器具の寿命です。(LEDの交換及び補修はできません。)使用を中止し、器具を交換してください。

注意

- ライト本体は防滴構造ですが防水構造ではありません。軒先やカーポートの下など雨水が直接当たらない場所に設置してください。故障の原因になります。

お願い

- ポリカソーラーパネルに物を載せないでください。
- ポリカソーラーパネルの表面に傷をつけないでください。
- ポリカソーラーパネルに雪が積もった場合は、カーポートの柱に貼付けている雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。
- 雪おろしの際、金属製スコップ等を使用すると割れたり、傷がつく原因になります。プラスチック製スコップや、ゴムベラ等で静かに行なってください。
- ポリカソーラーパネルの取付け場所を不適当な場所にすると、十分に充電できません。
- 充電電池の容量が少なくなった時、点滅することがあります。その際は充電を行なってください。
- 熱線センサーの調子が悪いと思った時は、次の点を確認してください。
 - ・熱線センサーが汚れていませんか。
 - ・充電は十分ですか。
 - ・検知エリア内でご使用ください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

4 お手入れについて



- 本体の汚れは中性洗剤や水を含ませた布で落とし、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- シンナー・ベンジン・磨き粉・アルカリ性洗剤・化学ぞうきんは変色や傷の原因となるためにお使いにならないでください。

- ポリカソーラーパネルとライト本体は、年に1～2回固定のゆるみ、ガタつきがないか点検してください。
- ポリカソーラーパネルの表面汚れの拭き取りは、年に1～2回実施してください。水を含ませた布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

5 修理を依頼する前に

- 故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
- 直らなかったときは、修理をご依頼ください。

このようなとき	点 検	処 置
点灯しない	電池の充電は十分ですか。	バッテリーを充電します。 (3-1 バッテリーの充電参照)
		ソーラーパネルを雪の積もらない、 太陽光の当たる場所に設置します。
		ソーラーパネルの汚れを拭き取ります。 (4 お手入れについて参照)
	ソーラーパネルのコネクターが 抜けていませんか。	コネクターを本体に差込みます。 (2 各部の名称参照)
点灯回数が少なくなった	くもり、雨、雪の影響による太陽 光不足ではありませんか。	梅雨、冬の時期は点灯回数が少なくなり ます。数日間充電してください。
	電池が寿命で切れていませんか。	新しいバッテリーに取替えます。 (3-3 バッテリーの交換方法参照)
	ソーラーパネルは汚れていま せんか。	汚れを水を含ませた布で拭き取ってくだ さい。 (4 お手入れについて参照)
検知距離が短い	熱線センサー部のレンズが汚れ ていませんか。	センサー部の汚れを拭き取ります。 (4 お手入れについて参照)
	遮光リングの方向がずれていま せんか。	検知したい方向に調節します。 (3-2 熱線センサーの調整方法参照)

6 修理と保証

(1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

(2) 保証期間

お 願 い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電 装 部 品	無 料	有 料
電装部品以外	無 料	有 料

(3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、TOEX「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご 氏 名	
製 品 名		ご 住 所	
施 工 日	年 月 日	電 話 番 号	
施 工 店 名		そ の 他	

- 消耗品は寿命があり、有償修理となります。

7 仕様

ライト本体

ライト	種類	高輝度白色LEDランプ×12個
バッテリー	種類	ニカド電池 DC1.2V×4個(円筒密閉型)
	電圧・容量	4.8V-600mAh
照度センサー作動		約2ルクス以下(本体設置場所にて)
重量		435g
点灯条件		満充電後、熱線センサーにより30回/1日点灯(1回30秒～1分点灯)として、無日照5日間程度の動作

ソーラーパネル

種類	樹脂基板アモルファス太陽電池モジュール
出力	晴天時 約5.5V 約1.3W(最大7.6V 2.0W)
重量	812g(取付けフレーム含む)

8 〈照明器具〉安全チェックシート

※チェック欄が足りない場合は
コピーしてお使いください。

- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

このような症状はありませんか

安全点検項目	点検結果 (該当には○)					処置手順
	/	/	/	/	/	
1.時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
2.プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						
3.プラグやコードなどが異常に熱い。						
4.こげくさい臭いがする。						
5.コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
6.購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
7.カバーなどに変色・変形がある。						
8.塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
9.器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店などの専門家にご相談ください。						

ポリカソーラーLEDライト 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要な事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電話 ()	

- 保証者**
株式会社LIXIL
- 保証の対象者**
当該商品の所有者
- 対象商品**
TOEXブランドで販売しているエクステリア商品
- 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
- 免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ① 取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことにより起因する不具合(例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など)。
 - ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
 - ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
 - ④ 建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。

- ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥ 自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合(例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど)。
- ⑦ 環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
- ⑧ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑨ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑩ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
- ⑪ 使用者や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取外し含む)に起因する不具合。
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

— お客様相談室 —
☎0120-171-705

取説コード

UZ257

JZZ622126
201104A_1041